

2. 現地踏査から見る生活関連施設および生活関連経路の現状

バリアフリー基本構想を策定する際には、高齢者、障がい者等の利用者の視点を取り入れながら検討を進めることが重要です。重点整備地区内の生活関連施設、生活関連経路の現状を把握し、整備課題などについて様々な立場からの意見を集約するため、各関係団体のご協力のもと現地踏査を行い、各施設と経路の移動のしやすさや利用のしやすさなどについて点検を行いました。

(1) 踏査日時等

地区	開催日時
住吉地区	平成23年10月11日(火) 午後2時~4時30分
六甲道地区	平成23年9月15日(木) 午前9時30分~12時
三宮地区	平成23年9月16日(金) 午前9時~11時30分
湊川地区	平成23年9月13日(火) 午前9時30分~12時
鈴蘭台地区	平成23年10月17日(月) 午前9時30分~12時
長田地区	平成23年9月13日(火) 午後2時~4時30分
板宿地区	平成23年10月11日(火) 午前9時30分~12時
垂水地区	平成23年9月16日(金) 午後2時~4時30分
西神中央地区	平成23年9月12日(月) 午後2時~4時30分

(2) 参加者

神戸市バリアフリー推進会議委員および下記団体に参加していただきました。

区分	団体名
高齢者関係団体	神戸市老人クラブ連合会
障がい者等関係団体	神戸市身体障害者団体連合会、神戸市視力障害者福祉協会、神戸市肢体障害者福祉協会、神戸市聴力・言語障害者福祉協会、神戸市重度心身障害児(者)父母の会、神戸市精神障害者家族連合会、神戸市手をつなぐ育成会、NPO法人ピュアコスモ、兵庫県LD親の会「たつの子」
市民団体	神戸市自治会連絡協議会、神戸市婦人団体協議会、神戸市PTA協議会

区分 地区	肢 体 障 が い 者	視 覚 障 が い 者	聴 覚 障 が い 者	知的・発達 ・精神・重度 障 が い 者 (家族含む)	高 齢 者	そ の 他	合 計
住吉地区	2	1	2	6	3	5	19
六甲道地区	2	2	2	6	2	4	18
三宮地区	2	2	2	5	2	5	18
湊川地区	1	2	2	4	2	5	16
鈴蘭台地区	1	1	1	3	1	3	10
長田地区	1	—	1	2	1	3	8
板宿地区	1	2	1	3	1	3	11
垂水地区	1	1	1	3	1	2	9
西神中央地区	—	1	1	5	1	3	11
合 計	11	12	13	37	14	33	120

(3) 現地踏査による意見

チェックシートに基づき、利便性や安全性等の観点から、気づいた点や改善すべき点等について自由意見を募集しました。下記、施設区分ごとに現地踏査による意見をまとめました。

■ 旅客施設

種別	現地踏査による意見
移動経路	<p>○地下通路部、階段の両側及び階段が広い場合は、中央部に2段手すりを設置してほしい。</p> <p>○階段部では明るさを確保し、段鼻を見えやすくしてほしい。</p> <p>○改札口が複数あっても、それぞれの改札に幅広改札がない。</p> <p>○エスカレーターが上りのみのところは下りもほしい。</p> <p>○グレーチングは雨の日に滑りやすく、目が粗いものは車いす利用者などにとって危険である。</p>
視覚障がい者誘導等	<p>○券売機付近などで主導線となる誘導用ブロック上に利用客が滞留していると危険なので、適切な位置へ敷設してほしい。</p> <p>○点字時刻表及び点字運賃表を設置してほしい。</p> <p>○券売機やエレベーターなどの主要な施設はもちろんのこと、ティッシュ販売機、施設周辺案内図など視覚障がい者が利用する設備には点字を貼付してほしい。</p> <p>○エレベーターの位置、地下駅の地上出入口付近、エスカレーター上下方向、トイレの男女別などの音声案内がほしい。</p>

種別	現地踏査による意見
視覚障がい者誘導等	<ul style="list-style-type: none"> ○エレベーターへの視覚障害者誘導用ブロックは、乗降口の正面でなく操作ボタン前へ誘導した方がよい。 ○スロープの上下端に点状ブロックがない。 ○黄色以外のものや色の劣化した視覚障害者誘導用ブロックは見えにくい。また、JIS規格となっていないところがある。 ○エレベーターの操作ボタン位置が視覚障がい者にとっては低いところがある。 ○触知案内板の位置を知らせるための音声案内等があるとよい。 ○ICOCA専用の改札機の見分けができないので、統一的な改札機があればよい。
情報案内設備	<ul style="list-style-type: none"> ○エレベーターが離れた位置にありわかりにくい。文字の大きさ、掲出位置、色等に配慮したわかりやすい情報案内表示を設置する必要がある。 ○路線図や案内表示など情報案内に、かなも表記してほしい。 ○視覚障がい者の誘導に関する設備では整備済であっても、設置位置や音量など当事者にわかりづらいものとなっている場合があるため、設置時に話し合いなどによる意見調整をしてほしい。 ○多機能トイレに「誰でも利用できます」を表示してほしい。 ○エスカレーターの誤進入を防ぐため、進入の可否などを表示してほしい。 ○緊急時など一時的な案内表示でも、できるだけ見えやすい文字の大きさで表示してほしい。 ○車内案内表示装置や運行情報案内表示器などは遅延情報なども表示してほしい。 ○運行情報案内表示器などは音声案内より情報量が少なく、聴覚障がい者は事故発生時などに十分な情報が得られないため、音声案内と同等の情報が得られるシステムを検討してほしい。 ○トイレ内の聴覚障がい者に緊急状況を知らせるためのフラッシュベルを設置してほしい。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ○一般トイレにおいても、開閉しやすい扉や手すりの設置や洋式化など、高齢者等も利用しやすいものにしてほしい。 ○券売機には蹴込みなどがなく、車いす使用者は購入しにくい。 ○エレベーターや券売機などは、聴覚障がい者もコミュニケーションが取れるようテレビモニター等を設置してほしい。 ○エレベーターの扉は、安全に乗降できる開閉時間を確保してほしい。 ○エレベーター内の鏡は、足下付近まで見えるものにした方がよい。 ○車いすの操作ボタンは、適切な高さに設置する必要がある。
ホーム安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームドアを設置してほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○みどりの窓口や改札などが混雑していると発達障がい者等は利用しにくいので、常時駅員による対応が可能となる配置体制にしてほしい。

種別	現地踏査による意見
その他	<p>○視覚障がい者でも券売機のテンキー操作で切符を買えることをはじめて知った。</p> <p>○駅の電話機にFAXを設置してほしい。</p> <p>○聴覚障がい者と円滑にコミュニケーションが図られるよう、手話通訳者の配置や駅員への手話教育の実施が必要である。</p> <p>○券売機周辺は混雑するため、並び方などの案内表示があればよい。</p> <p>○耳マークをわかりやすい位置に掲示してほしい。</p> <p>○利用者側のマナー向上が必要である。(多機能トイレのベビーベッドの収納など)</p> <p>○広告物が多すぎると重要な情報がわかりにくい。重要な案内表示が阻害されないよう、広告物は最小限の広告とするか掲示位置に配慮してほしい。</p> <p>○車いす使用者の乗り換え駅での駅間移動が困難な場合の対応を検討してほしい。</p> <p>○点字が摩耗して読めないところなどがある。バリアフリー化施設の適切な維持管理が必要である。</p> <p>○券売機で切符を購入するときに荷物が置けるスペースを設けてほしい。</p>

■ 建築物

種別	現地踏査による意見
移動経路	<p>○正面出入口や車いす使用者用駐車場からの出入口は、自動扉など車いす使用者でも通過しやすいものにしてほしい。</p> <p>○移動経路付近にある舗装材と同系色のパブリックアートやガラス扉などは、弱視の人では見えにくい。</p> <p>○小さな段差でもつまずき危険なため、段差等は可能な限り解消してほしい。</p> <p>○スロープの勾配が大きすぎると、車いすの人はひとりで移動できない。</p> <p>○スロープは、手すりを設置したり、斜面部の色と平坦部の色を変えたほうがよい。</p> <p>○道路から建物内に至るまでわかりやすい動線とする必要がある。</p> <p>○移動経路上に粗目で滑りやすいグレーチングがある。</p> <p>○移動経路上や付近にある側溝には、溝蓋を設置した方がよい。</p> <p>○廊下等に手すりを設置してほしい。</p> <p>○通路や出入口は、車いす使用者等も通過できる幅としてほしい。</p> <p>○自動扉は安全に通過できる開閉スピードに調整すべきである。</p> <p>○床面などはつまずくような段差がなく滑りにくいものにしてほしい。</p> <p>○各階に停止するエレベーターなどが無い場合、車いす使用者等は停止階以外へ行けない。</p> <p>○車止めや柵などが支障となり、車いす使用者は通過できない。</p>
視覚障がい者誘導等	<p>○道路から正面出入口、建物内に視覚障害者誘導用ブロックがないところがある。</p> <p>○建物内の設備(エレベーター、トイレ等)には視覚障がい者誘導がなく、視覚障</p>

種別	現地踏査による意見
視覚障がい者誘導等	<p>がいはひとりで利用できない。</p> <p>○視覚障がい者には、センサー式の手洗い水栓はわかりづらい。</p> <p>○施設内の誘導ブロックの敷設方法を統一すべき。(トイレまで誘導するのか、エレベーターはボタン前に誘導するのか、入口前に誘導するのかなど)</p> <p>○エレベーター内の音声案内では、「〇〇階です」という到着階の案内と、「〇〇課があります」といったフロア案内もアナウンスしてほしい。</p> <p>○点字の読めない視覚障がい者にもわかりやすい触知案内板(施設の形状を凹凸で表したものの、指の滑りのよいものなど)を導入してほしい。</p> <p>○階段にスロープが併設されている場合は、階段とスロープの両方へ誘導する必要がある。</p> <p>○一般トイレ内では、洗面台と小便器をわける壁や、顔付近の高さのみにある扉に衝突しやすい。</p> <p>○視覚障害者誘導用ブロックは、床面との明度差が非常に小さく弱視者に見えにくいところがある。また、旧形式でわかりにくいところがある。</p> <p>○階段の上下端には点状ブロックが設置されていないところがあり危険である。</p> <p>○各階のエレベーターホールに各フロアの触知案内板を設置してほしい。</p>
設備	<p>○車いす利用者も利用しやすい十分な広さのエレベーターに改善してほしい。</p> <p>○一般トイレにおいても、段差の解消、洋式便座化、手すり設置、開閉しやすい扉、利用しやすい広さなど、高齢者等も利用しやすいものにしてほしい。</p> <p>○トイレ内の小便器、大便器、洗面台の配置をできるだけ統一してほしい。</p> <p>○トイレ内の便房や多機能トイレ等には、荷物台やフックを設置してほしい。</p> <p>○トイレでは、水洗ボタン等の配置を統一してほしい。</p> <p>○トイレ内のベビーシートは、男女ともに設置してほしい。</p> <p>○多機能トイレ等を改修してほしい。(オストメイト対応水洗器具の設置、便座の両側に手すりを設置、開閉しやすいドア、センサー式の照明か車いす利用者でも届く高さへのスイッチの設置)</p> <p>○ATM や冷水器などバリアフリー化が義務づけられていない設備等についてもバリアフリー化(点字、音声案内、車いす利用者への対応、テレビモニターによる聴覚障がい者への対応)してほしい。</p> <p>○聴覚障がい者は緊急時などに音声による情報取得ができないので、文字情報を流せる情報表示装置や緊急時を知らせるフラッシュベルを設置してほしい。</p> <p>○エレベーター内の鏡は、足下まで見える高さのものに改修してほしい。</p> <p>○エレベーターは聴覚障がい者等も安心して利用できるものに改善(停止階の表示やテレビモニター等による緊急連絡装置の設置)してほしい。</p>

種別	現地踏査による意見
情報案内設備	<p>○エレベーターや車いす利用者用駐車場など、バリアフリー化された設備の案内表示が見えづらい施設もある。</p> <p>○地下駐車場から出入口までのルート表示がないと迷ってしまう。</p> <p>○多機能トイレでオストメイト対応水洗器具やベビーシートなどが全ての階の多機能トイレに設置されていない場合は、他の階にあることがわからない。</p> <p>○建物内には聴覚障がい者が容易に施設情報を把握できるよう案内板を設置してほしい。</p> <p>○施設の出入口や施設名がわかりにくいことがあるので、道路等から見てもわかりやすいよう大きくて見やすい施設名を掲げてほしい。</p> <p>○病院や郵便局の受付など音声により案内を行う必要がある場合は、聴覚障がい者も気づくよう電光掲示板を設置してほしい。</p>
その他	<p>○バリアフリー化設備等の適切な維持管理（オストメイトの洗浄ボタンを押しても流水が出ない、施設案内表示の劣化、点字ブロック付近の障害物など）が必要である。</p> <p>○障がい者に配慮された構造であっても、実際に使うと利用しづらいものがある。</p> <p>○情報案内板にはできるだけピクトグラム（標準案内用図記号）を使用するとともに、図記号だけでなく文字やかなも表示してほしい。</p> <p>○広告スタンドや受付カウンターなどが、車いす利用者でも利用しやすい高さとなっていない。</p> <p>○受付で十分な人的対応が可能となるよう配置人員を増やしてほしい。</p> <p>○通路にある家具や放置自転車等が通行の支障となっている。</p> <p>○出入口から受付まで遠い場合や人が多く移動しづらい場合などは、出入口付近に呼び鈴があるとよい。</p> <p>○施設内では暗くて見えにくいところがあるので十分な明るさを確保してほしい。</p> <p>○公共施設の受付や窓口には、「手話通訳者がいます」といった掲示や「耳のマーク」の掲示をわかりやすい位置に掲示してほしい。</p> <p>○足ふきマットはつまずきの原因や点字ブロックの障害ともなっている。</p> <p>○障がい者等が特によく利用する施設の改修などの際には、事前に障がい者団体と話し合いなどによる意見調整をしてほしい。</p> <p>○複雑なコミュニケーションを必要とする窓口では手話通訳者を配置してほしい。</p> <p>○多機能トイレに「誰でも利用できます」との表示をした方がよい。</p>

■ 都市公園

種別	現地踏査による意見
移動経路	<p>○公園出入口付近に段差があると、車いす利用者には利用しづらい。</p> <p>○園路上にある植栽の隆起などにより凸凹しているところではつまずきやすい。</p>

種別	現地踏査による意見
移動経路	<p>○未舗装の園路部などは、車いす使用者も通行しやすいようコンクリート等で舗装した方がよい。</p> <p>○スロープは両側に手すりを設け、十分な広さにしてほしい。</p> <p>○階段部に手すりを設置してほしい。</p>
視覚障がい者誘導等	<p>○視覚障がい者は、誘導用ブロック等により誘導しなければトイレの位置がわからない。</p>
設備	<p>○多機能トイレ等が設置されていても、距離が遠いと利用できない。</p>
情報案内設備	<p>○公園の出入口付近にわかりやすい施設の情報案内板等がほしい。</p>
その他	<p>○バリアフリー化設備等の適切な維持管理（多機能トイレの開設時間、摩耗した点字の貼り替え、汚れていて使えない施設等）が必要である。</p> <p>○日陰となるところに、いす等の休憩施設を設置してほしい。</p>

■ 路外駐車場

種別	現地踏査による意見
移動経路	<p>○車いす使用者用駐車場から建物の出入口までの歩行スペースを十分に確保してほしい。</p> <p>○歩行者用通路と車路の色の差が小さいと見づらいので見えやすくしてほしい。</p> <p>○駐車場に通じる出入口で向こう側が見えない扉の場合、扉を開けるとすぐに車路であることを表示した方がよい。</p>
駐車スペース	<p>○車いす使用者用駐車場は、建物の出入口の近くにあるとよい。</p> <p>○最低限の台数ではなく車いす使用者の需要に見合った台数を確保した方がよい。</p>
情報案内設備	<p>○車いす使用者用駐車スペースの案内表示がわかりにくい。</p> <p>○駐車場の施設案内板は、エレベーター付近に設置した方がよい。</p>
その他	<p>○車いす使用者用駐車場に一般車両停車防止のためコーンなどを設置する場合、車いす使用者が円滑に駐車できる運用が必要である。</p> <p>○車いす使用者用駐車場（停車場）への一般車両等の駐停車も見られるので、注意喚起や利用者意識の向上が必要である。</p>

※建物と同様の意見は記載していません

■ 道路等

種別	現地踏査による意見
歩車分離	<p>○歩道が未設置の道路では、歩道を設置した方がよい。</p>

種別	現地踏査による意見
勾配 段差	<p>○横断歩道との接続部では、歩道との段差を解消してほしい。</p> <p>○歩道や横断歩道で横断勾配の急なところがあり、車いす使用者には危険である。</p> <p>○駅前広場等の出入口などに車止めを設置する場合、車いす使用者も通過できる幅を確保する必要がある。</p> <p>○道路等と民地との境界段差を解消してほしい。</p>
舗装	<p>○街路樹等の隆起や舗装が破損している箇所などは凸凹していて歩きにくい。</p>
視覚障 がい者 誘導	<p>○視覚障害者誘導用ブロックが途切れているところがある。</p> <p>○視覚障害者誘導用ブロックが不必要に迂回して設置されている。</p> <p>○視覚障害者誘導用ブロックは旧形式のものがあるので、JIS規格のものへ改修してほしい。</p> <p>○バス停及びタクシー乗り場への視覚障害者誘導用ブロックの敷設と、バス停とタクシー乗り場の区別がつかないため音声案内を設置してほしい。</p>
情報案内 設備	<p>○道路上に施設までの案内表示（矢印など）を設置してほしい。</p> <p>○駅前広場等にスロープやエレベーター等の位置を記した案内表示があるとよい。</p>
信号機	<p>○幅の広い道路では、高齢者、障がい者にとって青信号の時間が短いところがある。</p> <p>○音響式信号機となっていない箇所では、音響式信号機に改修してほしい。</p> <p>○音響信号機のスピーカーが横断歩道の中心を向いていない。</p> <p>○交通弱者用押しボタンの箱に気づきにくい。</p> <p>○歩行者信号機が曲がっている箇所があるので、歩行者に見やすい方向に改善すべきである。</p>
バス停	<p>○バス停に屋根を設置してほしい。</p> <p>○絵文字や大きな文字等によるわかりやすい表示をしてほしい。</p> <p>○バスの行き先等をわかりやすく表示してほしい。</p>
その他	<p>○坂が長いと大変なので対応策を検討してほしい。</p> <p>○店舗の看板や商品陳列、放置自転車、違法駐車、家庭ゴミ等が支障となっているので、注意喚起や意識の向上が必要である。</p> <p>○弱視者などは歩道上にある障害物（パブリックアート、車止め、街灯等）に衝突しやすいので、視認性や設置位置に配慮してほしい。</p> <p>○鉄道駅が高架となっている場合など、道路や駅前広場からの円滑な移動が可能となるよう始発から終電まで使用できるエレベーターを設置してほしい。</p> <p>○バリアフリー化設備等の適切な維持管理（無関係な施設への視覚障害者誘導ブロックの除去など）が必要である。</p> <p>○グレーチングは雨の日に滑りやすく、目が粗いものは車いす使用者などにとって危険である。</p>